

2019年3月期 第2四半期 決算短信補足資料

2018年11月

 全国保証株式会社

for your dream and happiness

証券コード：7164

目次

- I . 決算の概要 P 3
- II . 今後の展開 P 10

2019年3月期 第2四半期決算サマリー

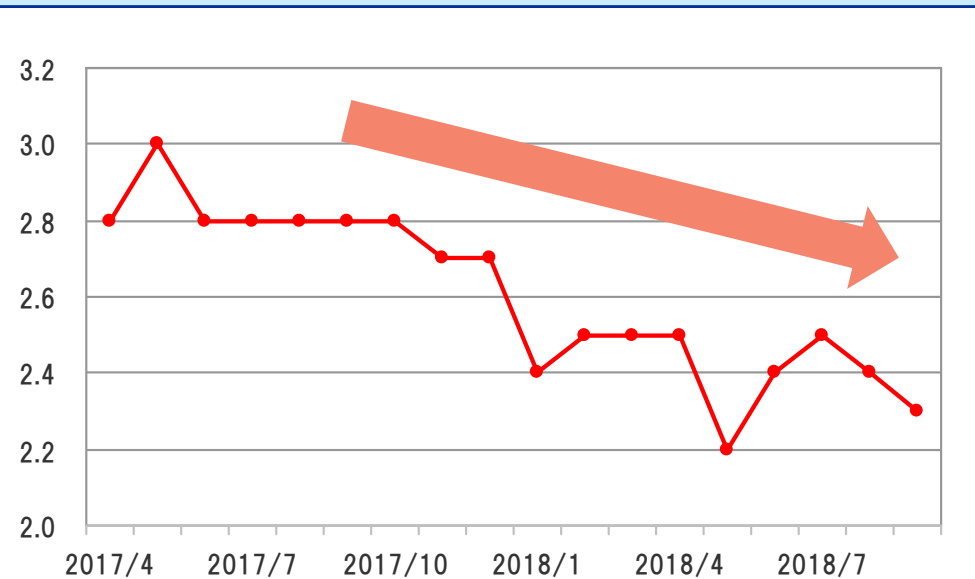
- 政府の住宅取得支援策や日本銀行のマイナス金利政策が継続するなか、新設住宅着工戸数は前年同期を下回る水準で推移
- 新規提携が進み、第2四半期累計期間にて銀行3行、信用組合1組合、JA2組合と契約締結
- 保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益、利益ともに順調に推移
- 営業費用(与信関連費用)は代位弁済の発生が低位に推移したことを主因として、計画を下回る

I . 決算の概要

経済環境

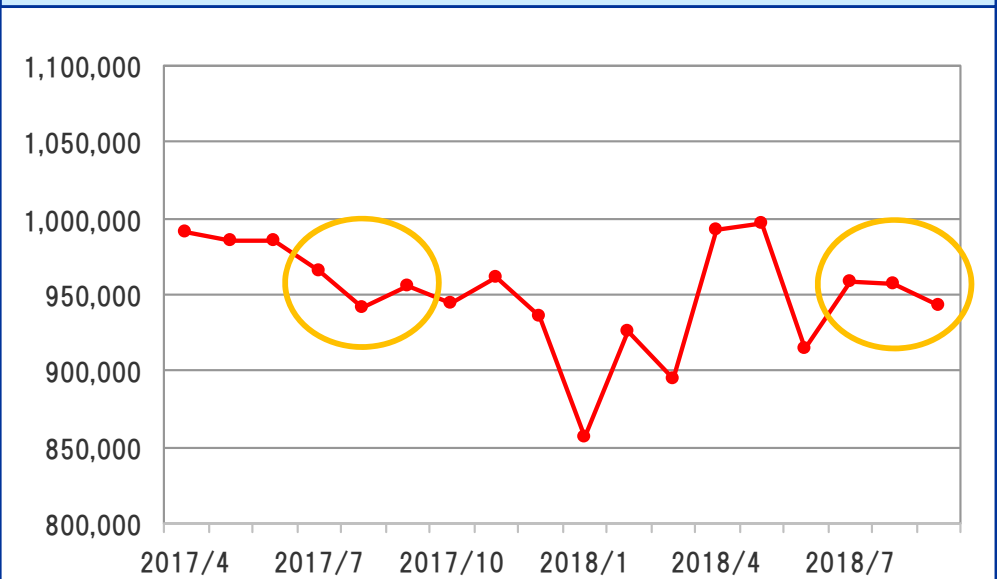
- 海外経済を巡る先行きに不透明感があるものの、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善が続き、個人消費も持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調が続く
- 住宅市場については、政府の住宅取得支援策や日本銀行のマイナス金利政策が継続するなか、新設住宅着工戸数は前年同期を下回る水準で推移
- 住宅ローン市場については、借換需要が引き続き低位に推移するなか、金融機関は新築、中古を資金用途とする住宅ローン案件を獲得するため多様な推進活動を継続

失業率(季節調整値)
(2017年4月～2018年9月) (単位:%)



出所:総務省 労働力調査

新設住宅着工戸数(季節調整済年率換算戸数)
(2017年4月～2018年9月) (単位:戸)

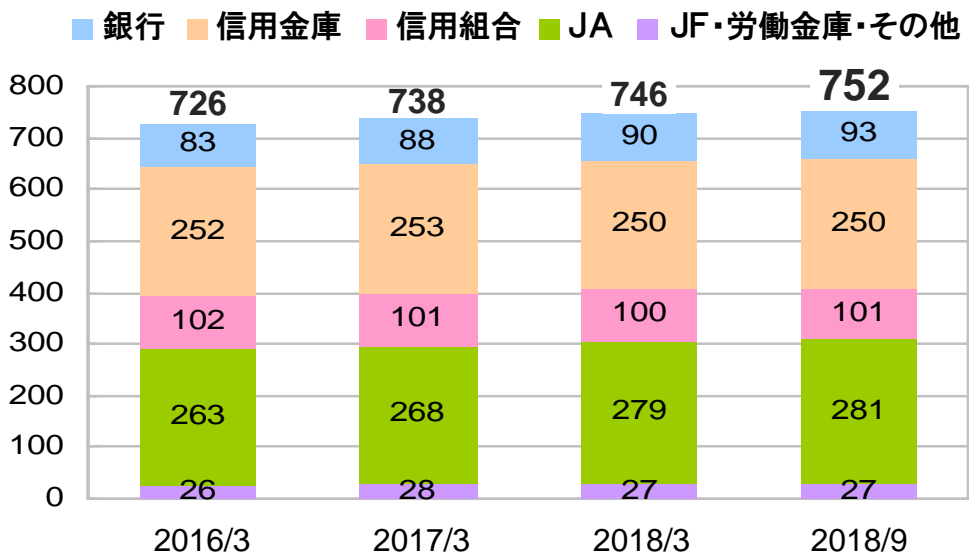


出所:国土交通省 住宅着工統計

提携金融機関数の拡大状況

業態別の提携金融機関数の推移

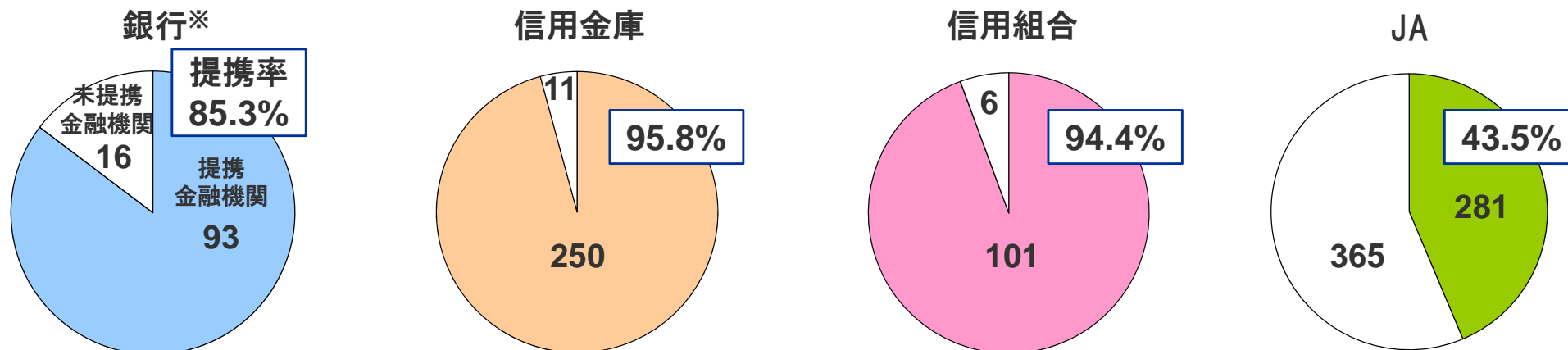
(単位:機関)



- 新規提携増加に努めた結果
2019年3月期第2四半期累計期間において
銀行3行、信用組合1組合、JA2組合と契約締結

業態別の提携シェア

(単位:機関)



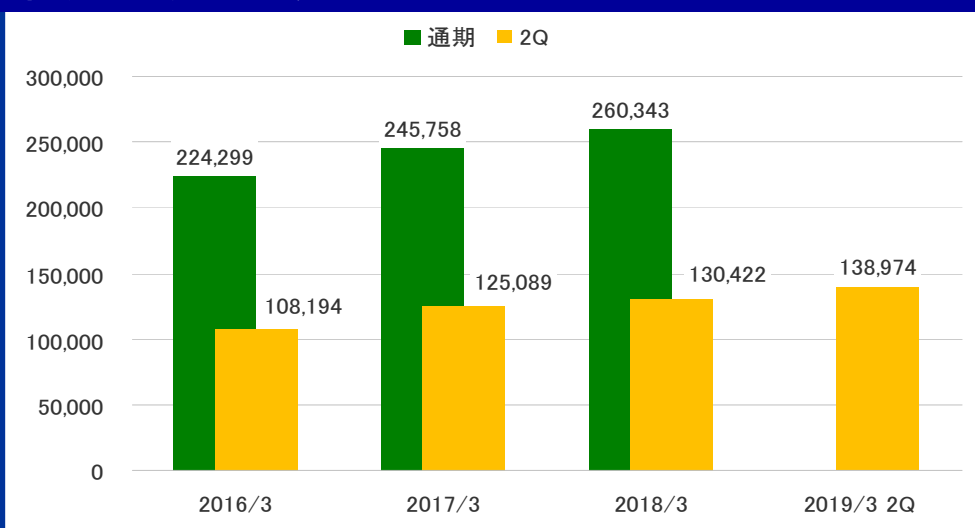
※銀行は地方銀行、第二地方銀行、三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、イオン銀行の合計

ローン保証業務の拡大状況

● 2019年3月期第2四半期の新規保証実行件数は、借換需要が低位に推移したことにより減少。

新規保証受付件数

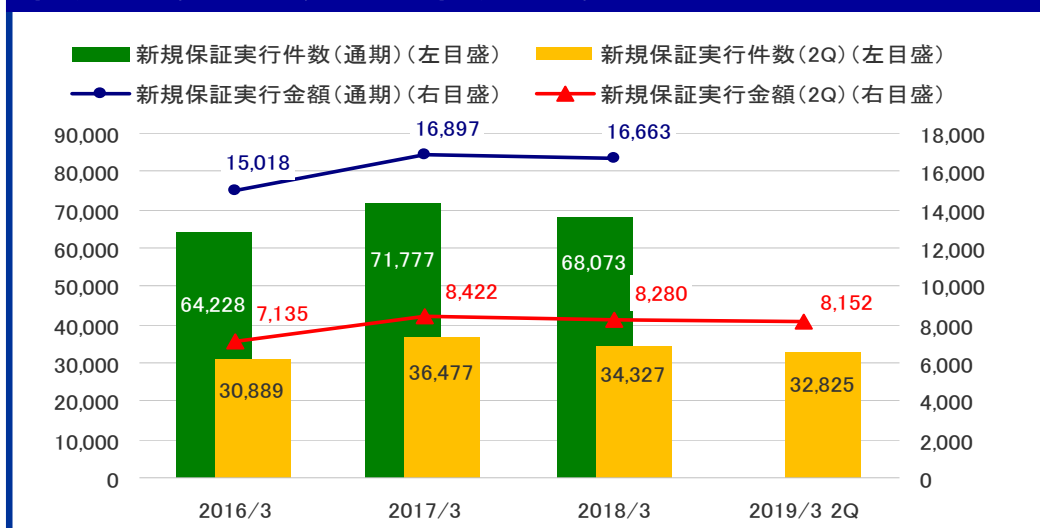
(単位:件)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

新規保証実行件数および新規保証実行金額

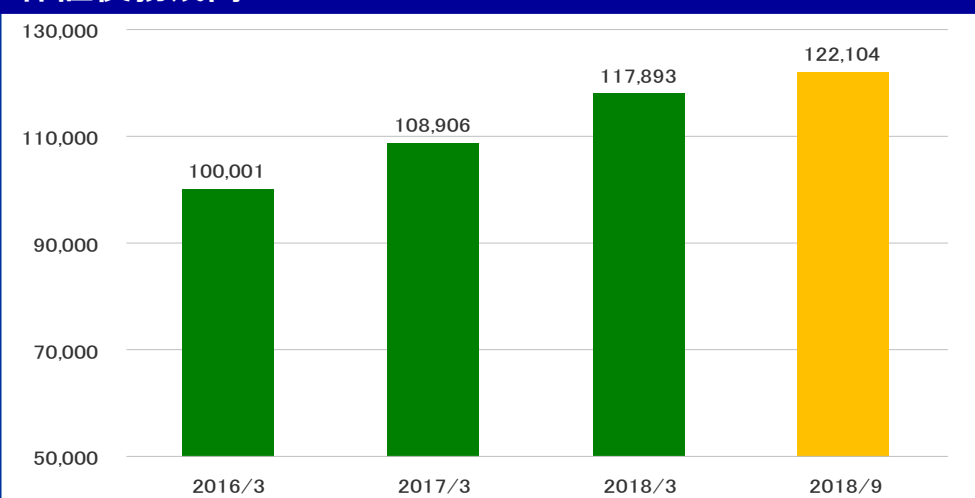
(単位:件、億円)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

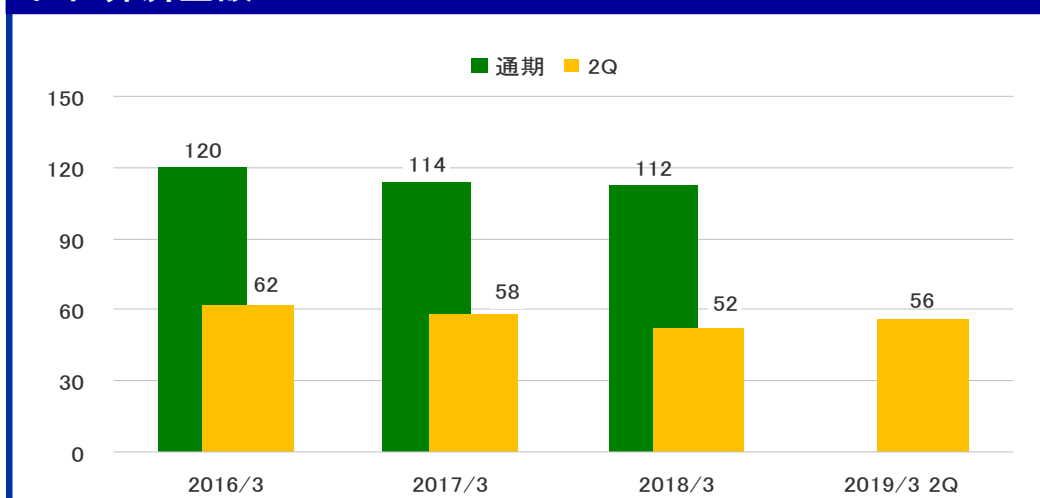
保証債務残高

(単位:億円)



代位弁済金額

(単位:億円)



2019年3月期 第2四半期決算サマリー(P/L)

(単位:百万円)

ポイント

- **営業収益**
保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益は162億46百万円を計上。
- **営業費用**
与信関連費用は代位弁済の発生が低位に推移したことにより、計画を下回り12億4百万円となった結果、営業費用は42億57百万円を計上。
- **四半期純利益**
上記の状況により、四半期純利益は86億62百万円を計上。

	18/3期 第2四半期	19/3期 第2四半期	前年 同期比	第2四半期 計画
営業収益	15,264	16,246	6.4%	16,270
営業費用	4,067	4,257	4.7%	4,860
うち与信関連費用	1,165	1,204	3.3%	1,720
債務保証損失引当金繰入額	1,537	1,458	▲5.2%	2,070
貸倒引当金繰入額	▲371	▲253	▲31.7%	▲350
うちその他	2,902	3,053	5.2%	3,140
営業利益	11,196	11,988	7.1%	11,410
経常利益	11,592	12,437	7.3%	11,800
特別損益	53	▲30	—	—
四半期純利益	8,036	8,662	7.8%	8,140

2019年3月期 第2四半期決算サマリー(B/S)

資産の部 (単位:百万円)			
	18/3期末	19/3期 第2四半期末	増減比
流動資産	202,932	174,306	▲14.1%
現金及び預金	184,518	156,108	▲15.4%
求償債権	11,536	11,795	2.2%
有価証券	6,921	6,420	▲7.2%
金銭の信託	5,023	5,003	▲0.4%
貸倒引当金	▲5,737	▲5,588	▲2.6%
固定資産	91,204	125,259	37.3%
投資その他の資産	90,614	124,487	37.4%
投資有価証券	70,716	100,658	42.3%
資産合計	294,137	299,565	1.8%

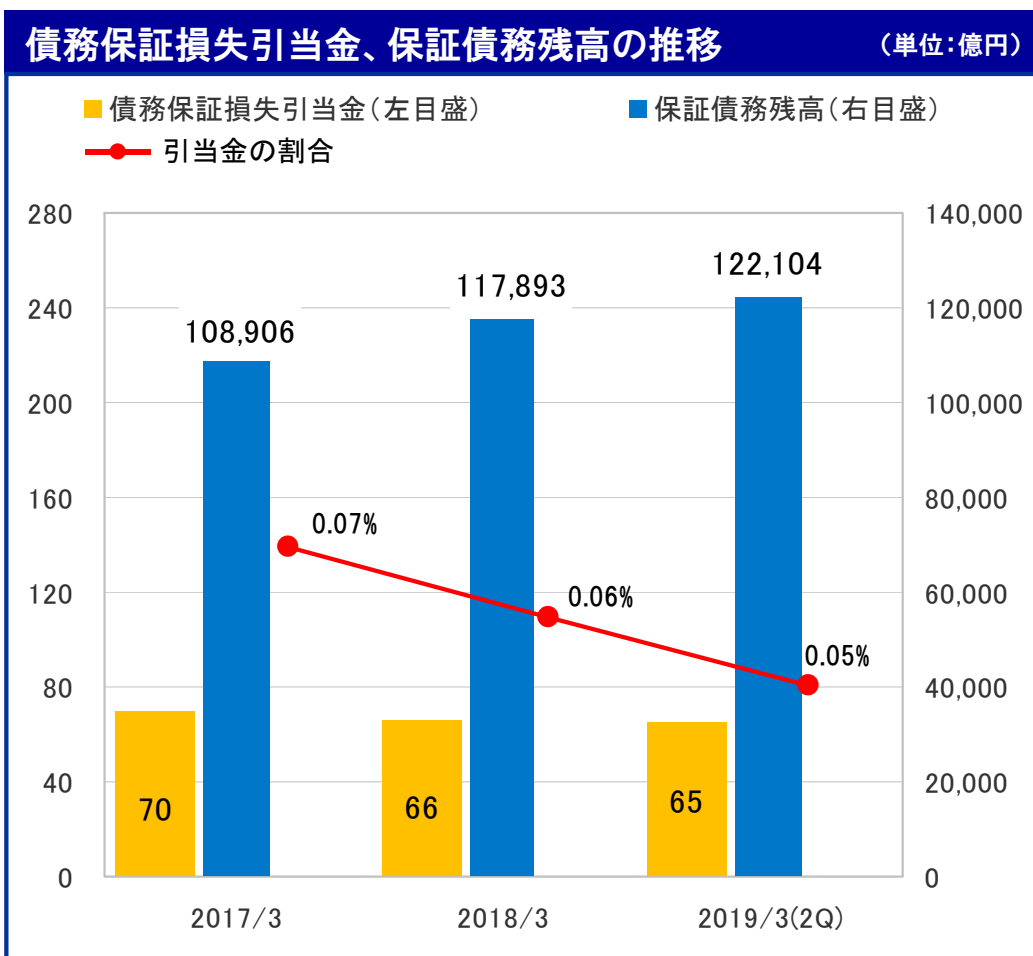
負債の部 (単位:百万円)			
	18/3期末	19/3期 第2四半期末	増減比
流動負債	29,351	27,550	▲6.1%
前受収益	15,578	15,981	2.6%
債務保証損失引当金	6,691	6,578	▲1.7%
固定負債	156,658	160,672	2.6%
長期前受収益	156,597	160,604	2.6%
負債合計	186,010	188,223	1.2%
純資産の部			
株主資本	107,808	111,013	3.0%
評価・換算差額等	194	211	8.6%
純資産合計	108,127	111,342	3.0%
負債・純資産合計	294,137	299,565	1.8%

ポイント

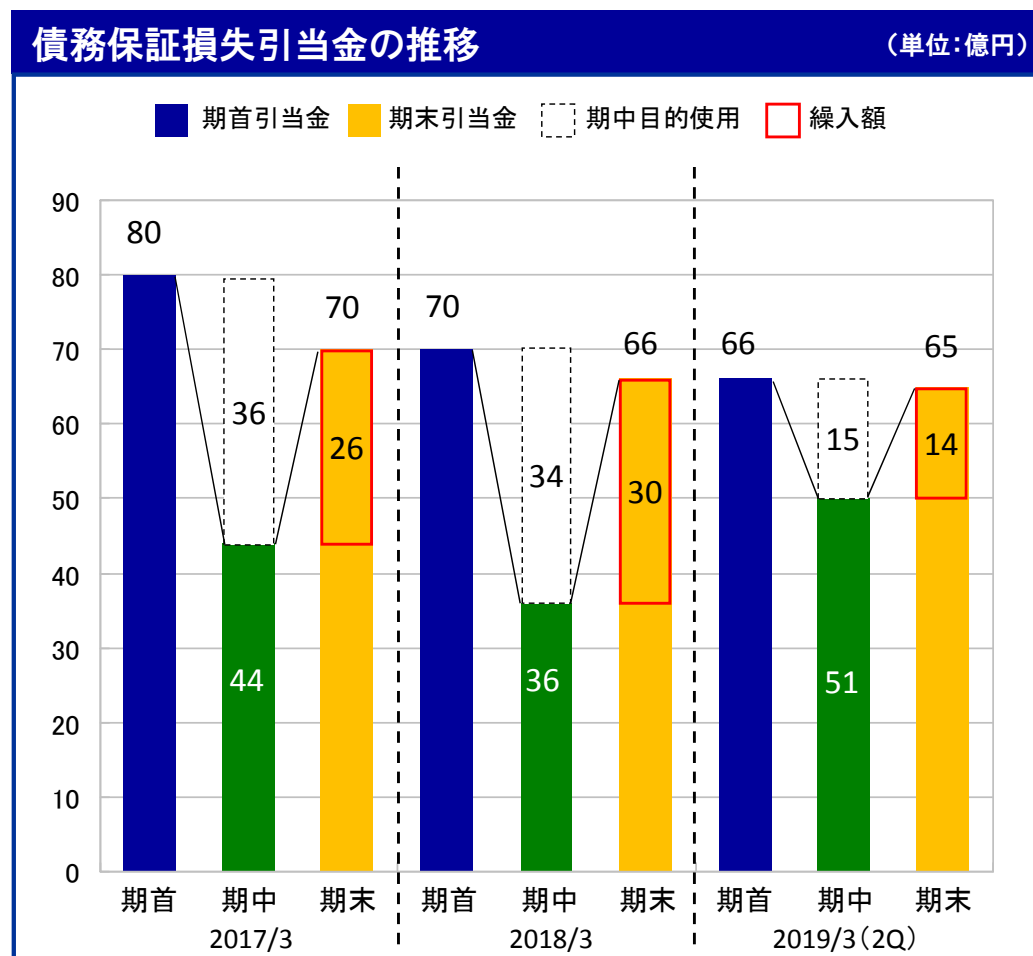
- 資産
社債の購入のほか、金融機関が発行する住宅ローン担保証券(RMBS)を購入するスキームの構築及び実施により投資有価証券が増加。
今後も、住宅ローン保証ノウハウを生かして、RMBSの購入を行なう予定。

債務保証損失引当金について

- 保証債務残高に対する引当金の割合は低下
- 2019年3月期第2四半期の債務保証損失引当金繰入額は、代位弁済の発生が低位で推移したことを主因として計画を下回り、14億円(計画対比▲29.6%)となった



※引当金の割合の値は小数第3位を四捨五入して表示しております



※ 単位未満を切捨てているため、合計が一致しない場合があります

Ⅱ. 今後の展開

上半期の進捗状況・下半期の取組み

		上半期	下半期
事業規模の 拡大	未提携金融機関 との新規契約締結	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 銀行3行、信用組合1組合、JA2組合と提携 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 引き続き新規提携を推進
	付加価値向上の 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ✓ データ連携システム、インターネットを活用した申込スキームを導入いただくための提案活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 左記のスキームを導入いただくための提案活動を継続 ✓ ITを活用したサービスの提供
		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 住宅ローン担保証券(RMBS)を購入する新たなスキームを構築 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 住宅ローン保証ノウハウを生かし、事業規模の拡大に取り組む
企業価値の 向上	業務効率化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 審査業務のペーパーレス化 ✓ 受付業務の集中化・RPA[※]導入 ✓ ワークフローシステムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 引き続き業務効率化による収益性および企業価値の向上に取り組む
	継続的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新人事制度、新評価制度の浸透 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 内部統制システム強化・充実
事業領域の 拡大	長期的課題への 対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業基盤を生かせる新たな事業領域への進出に向けた調査・検討 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 進出に向けた検討を継続

※ RPA(Robotic Process Automation)とは、データ入力や情報収集などの定型的な事務作業をソフトウェアロボットが代行することで、業務を自動化・効率化する仕組みのことです。

業績予想

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	19/3期 通期予想	前期比
		第2四半期		
営業収益	39,599	16,246	41,750	5.4%
営業費用	8,419	4,257	9,730	15.6%
うち与信関連費用	2,374	1,204	3,240	36.5%
債務保証損失引当金繰入額	3,090	1,458	3,740	21.0%
貸倒引当金繰入額	▲716	▲253	▲500	▲30.2%
うちその他	6,045	3,053	6,490	7.4%
営業利益	31,179	11,988	32,020	2.7%
経常利益	31,974	12,437	32,800	2.6%
当期純利益 (四半期純利益)	22,052	8,662	22,600	2.5%

業績予想の前提	
保証債務残高	12兆7,000億円
新規保証実行件数	72,000件
代位弁済金額	11,900百万円
求償債権回収	8,300百万円

その他	
ROE	18.1%
配当金(1株当たり)	82円